沖縄県八重瀬町八重瀬地区　経営体育成支援事業（融資主体補助型）

野菜

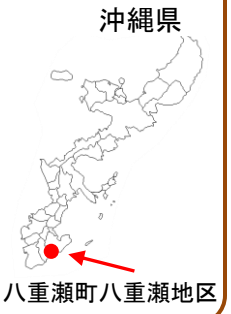
地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 野菜・花卉・果樹・畜産と多様な農業が盛んであり、平成18年にピーマンの拠点産地として県から認定された。
- 八重瀬町の「ぐしちゃんピーマン」が地理的表示（GI）として令和6年に登録され、魅力ある生産地域として、若い世代を中心に生産者は増加傾向にある。

【支援内容・背景】

- 平成30年の台風第24号により、農産物や農業用施設等が被害を受け、農業者の営農継続に支障を来す事態となった。
- 助成対象者は当該台風による被害を受けたため、本事業を活用し、緊急的に農業用ハウスを復旧。併せて、将来の台風や急な気象の変化等に備え、被害の最小化に向けたハウスの補強についても支援を行った。



助成対象者「K氏」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成27年　農業経営開始
- 平成28年　青年等就農計画の認定
- 令和3年　・重量選別機の導入
  ・肥料費コストダウンへの取組（自作液肥の使用）

《事業活用の背景》

○　当該台風による被害からの復旧のためには、緊急的にパイプハウスの修繕が必要。また、強風や暴風対策を迅速に行い、ハウスの倒壊を防ぐ機能を高めるために、減速機（ビニールの巻き上げ）及びスカイコードバンド（ビニールを締め付けるバンド）を導入。

【事業実施時の状況】
〈平成30年度〉

○売上高　3,686千円
○収量　1.7t/10a（ピーマン）
○雇用人数　2人（のべ数）

《事業による整備内容》

○　パイプハウス　1棟
（修繕）
事業費　467 千円
（国費　114千円）
（補強）
事業費　632 千円
（国費　175 千円）


パイプハウス


減速機


スカイコードバンド

【現在の経営状況】
〈令和4年度〉

○売上高　4,365千円（118%）
○収量　9.2t/10a（555%）（ピーマン）
○雇用人数　5人（250%）（のべ数）

事業の効果

《対象者》 本事業を活用することで、農業経営を継続することが可能となったことに加え、将来の台風対策等として減速機及びスカイコードバンドの設置により、収量の増加・安定化を実現している。

《地　区》 台風による被害の復旧及び被害の最小化に向けた支援等の効果は、八重瀬町全体に共有されており、本地区におけるピーマンの出荷量が平成30年産の1,300tから令和元年産の1,360tへ増加している。